

研究課題名	EMR/ESD 後追加切除適応である T1 大腸癌について適切な治療の検討
研究期間	倫理委員会承認日 から 2025 年 07 月 31 日 まで
研究の概要	EMR/ESD 後追加切除適応である T1 大腸癌について適切な治療の検討を行い、手術侵襲や治療方法によって予後に差があるかを検討した。
研究の背景・目的	T1 大腸癌の術後成績は基本的に良好である。切除症例の中には内視鏡的切除後に追加切除を行う case が散見される。そこで当院での EMR/ESD 後の追加切除適応条件である pT1 大腸癌の治療成績から、至適な治療方法を検討するに至った。
研究の対象	当院で 2018 年 1 月から 2023 年 12 月まで EMR/ESD 追加切除の適応条件がある pT1 と診断された大腸癌 34 例
研究に用いる試料・情報の種類	同上の 34 例の手術データ、切除標本データなど
研究方法	後方視的に手術単独群（S 群）と内視鏡切除後追加切除群（E 群）の 2 群に分け手術成績や郭清度などを比較検討するとともに全体の治療成績も検討した。
研究における医学倫理的配慮	本研究データからは、患者さん本人を直接特定できる情報（お名前など）を削除して匿名化しますので、患者さんを特定することはできません。また、この研究成果については、学会や学術雑誌などで発表する場合がありますが、その場合でも、上記のとおり匿名化しておりますので、患者さんのプライバシーは守られます。 なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われた場合は、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。
研究の利用範囲	第 80 回消化器外科学会発表のみ
研究組織	公立西知多総合病院
研究責任者	公立西知多総合病院 外科 富田 明宏
問い合わせ先	〒477-8522 愛知県東海市中ノ池三丁目 1 番地の 1 TEL : 0562-33-5500
当院担当者	公立西知多総合病院 外科 富田 明宏